

平成23年度

一般財団法人むなかた地域農業活性化機構事業報告書

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

一般財団法人 むなかた地域農業活性化機構

## I. 全体総括

設立2期目となる今年度については、各事業とも、おおむね計画通りの事業実績を達成した。中でも、農地利用集積円滑化事業については、昨年度を大幅に上回る集積面積を達成することができた。また、集落営農組合法人化支援については、計画どおり2法人を設立することができた。新規事業として初開催した田んぼアート事業については、ほぼ計画どおりに取り組むことができたが、今後、市民へのPRの拡充が課題となった。また、同様に初開催した宗像市と福津市の農政合同シンポジウムについては、多数の農業関係者、消費者等が参加し、むなかた地域の農業活性化に向けて活発な意見交換の場を提供することができた。

## II. 事業活動の概要

### 1. 担い手経営改善事業

#### (1) 宗像市認定農業者協議会事務局事務

- ①株式会社三生代表取締役の和田三生氏及び宗像市の担当係長を招いて、鳥獣被害対策に関する研修会を実施した。(9/22・参加者23人)
- ②12年目(第12回)となる枝豆狩り交流会を開催し、認定農業者と一般参加者との交流を図った。(10/8・参加農業者24人・一般参加者約1,400人)
- ③福津市認定農業者協議会との合同による視察研修を実施し、特定農業法人としての組織作り及び生産と販売に関する先進的な取り組みを視察した。(1/23~24・参加者34人(うち宗像市16人))  
視察先：株式会社石動農産(佐賀県神埼郡吉野ヶ里町)
- ④宗像市農業委員会との意見交換会(2/7・参加者6人)
- ⑤福津市認定農業者協議会との合同による研修会として、(財)日本気象協会九州支社の岸真弓気象予報士を招いて「お天気よもやま話 ~農業と気象~」と題した講演を実施した。(2/23・参加者53人(うち宗像市24人))
- ⑥その他、福岡県認定農業者組織連絡協議会総会、九州各県認定農業者組織等交流会、福岡県認定農業者組織連絡協議会設立10周年記念セミナー等へ参加した。

#### (2) 福津市認定農業者協議会事務局事務

- ①福津市の農業・農政に関する諸問題等について、行政、議会、福津市農業委員会、北筑前普及指導センター、JAむなかた等の関係団体と意見交換会を実施した。(9/30・参加者67人(うち認定農業者33人、関係団体34人))
- ②株式会社三生代表取締役の和田三生氏を招いて「鳥獣被害対策について」と題した講演を実施した。(10/26・参加者24人)
- ③12年目(第12回)となるみかん狩り交流会を開催し、認定農業者と一般参加者との交流を図った。(11/19・参加農業者22人、一般参加者約500人)
- ④宗像市認定農業者協議会との合同で視察研修を実施し、特定農業法人としての組織作

り及び生産と販売に関する先進的な取り組みを視察した。(1/23~24・参加者34人(うち福津市18人))

視察先：株式会社石動農産(佐賀県神埼郡吉野ヶ里町)

- ⑤宗像市認定農業者協議会との合同による研修会として、(財)日本気象協会九州支社の岸真弓気象予報士を招いて「お天気よもやま話 ~農業と気象~」と題した講演を実施した。(2/23・参加者53人(うち福津市29人))
- ⑥その他、福岡県認定農業者組織連絡協議会総会、理事会、九州各県認定農業者組織等交流会、福岡県認定農業者組織連絡協議会設立10周年記念セミナー等へ参加した。

### (3) 宗像市・福津市農政合同シンポジウムの開催

中村学園大学流通科学部教授の甲斐諭氏(現・中村学園大学学長)を招いて「食料貿易と地域農業の活性化」と題した基調講演と両市の農政関係者によるパネルディスカッションを実施した。(8/2・参加者260人)

### (4) 宗像地区集落営農組織連絡協議会事務局事務

- ①各組織の実態や組織が抱える課題等に関する意見交換会を実施した。(9/26・参加者9人)
  - ②視察研修会を実施し、先進的な農業生産法人の取り組みや実情を視察した。(1/20~21・参加者7人)
- 視察先：農事組合法人橋津営農組合「よりもの郷」(大分県宇佐市)

### (5) 集落営農組合法人化支援

昨年度に引き続き、曲及び野坂集落営農組合の法人化支援として、宗像市、北筑前普及指導センター、JAむなかたとの連携協力により、全体集会等における勉強会の開催、両組織合同の税務研修会の開催、法人化に向けた具体的な課題整理と検討、経営シミュレーションの提示等の支援を実施した。

両組合ともに法人化に合意することができたため、3月2日に「農事組合法人曲」及び「農事組合法人のさか」を設立した。

#### ①曲集落営農組合における法人化の検討等

全体集会(8/7、9/14、10/27、1/26)、法人化発起人会(4/7、5/12、5/24、6/28、8/24、9/7、11/1、12/27)、役員会(10/15)、総会(11/1、2/25)、合同税務研修会(7/6)、税理士協議(2/1)、農事組合法人曲創立総会(2/8)

#### ②野坂集落営農組合における法人化の検討等

法人化研修(4/21、5/19、8/29、10/6)、発起人会(11/10、11/21、12/14、12/26、12/29、1/6、1/12)、総会(2/2)、合同税務研修会(7/6)、税理士協議(2/1)、農事組合法人のさか創立総会(2/9)

### (6) 雇用システム実証事業

昨年度に引き続き、平成23年度福岡県経営技術支援対策関係事業費補助金を活用し

て、農家間の労働力融通の円滑化や外部からの労働力の確保を図るため、雇用調整システム構築に向けた調査、研究、試行に取り組んだ。

- ①農家及び関係機関等による雇用システム実証会議を開催し、雇用調整システム構築に向けた検討を行った。(開催回数5回)
- ②県内の先進事例調査を実施した。(12/22・参加者7人)  
視察先：北九州農業協同組合北九州西部地区農業振興本部(北九州市若松区)
- ③域内における雇用労働力活用の現状を把握するため、雇成型経営に関するアンケート調査を実施した。(8/12・対象253件、回収142件、回収率56.1%)
- ④鐘崎漁業協同組合婦人部会員を対象に、事業の紹介と農作業ヘルパー研修生の募集案内アンケートを配布(206人)し、説明会(1/30・参加者6人)を実施した。
- ⑤農作業ヘルパー研修生5名をJAむなかたイチゴ部会会員4経営体に派遣し、農作業実地研修を実施した(2/15～3/22、研修生1人あたり平均約9日間)。

#### (7) 農業体験農園等開設モデル支援

農家の経営改善に向けた取り組み支援のひとつとして、「ダンディ幸一農園」「正助にこここ農園」の運営支援(募集案内チラシ作成、宗像市及び福津市自治会回覧、ホームページ掲載、プレス発表、説明会開催等)を行った。また、新たに「瀧産の体験農園元気村」開設を支援(開設スケジュールの作成、説明会開催等)した。

また、平成24年度の利用者募集について、3園合同による利用者募集説明会を実施した。(3/25)

- ①「正助にこここ農園」平成23年度利用区画数15区画
- ②「ダンディ幸一農園」平成23年度利用区画数15区画
- ③「瀧産の体験農園元気村」(9/11開設)平成23年度利用区画数15区画

## 2. 後継者育成支援事業

### (1) 新規就農者育成支援

- ①新規就農相談者への対応のため、統一様式の相談カードを関係機関に配布し、関係機関による情報共有と適切なアドバイスの実施に努めた。(相談カード提出31人)
- ②北筑前普及指導センターとの共催により、域内での就農に関心のある者を対象とした「むなかた地域新規就農相談会」を開催した。(12/11・参加者14人)
- ③福岡県主催の「ふくおか農林漁業就業セミナー・相談会」に個別相談ブースを出展し、相談対応を実施した。(1/7・相談者13人)
- ④宗像市、福津市、北筑前普及指導センター、JAむなかたとの連携協力により、新規就農希望者に対する合同ヒアリングを実施した。(開催回数3回、対象5人)
- ⑤新規就農希望者が利用できる農地情報を収集するため、農家向けの情報提供依頼チラシを作成し、戸別所得補償申請受付時等に配布した。(6/13・情報収集6件)
- ⑥上記の取り組みにより、域内就農予定8人、域内農家研修7人、農業大学校入学1人となった。

(2) 若手女性農業者育成支援

若手女性農業者研修交流会を開催し、福岡県女性農村アドバイザーOBによる講演と交流会を開催した。(3/3・参加者16人)

(3) 青年農業者育成支援

- ①北筑前アグリネット(農業士・女性農村アドバイザー連絡協議会、事務局：北筑前普及指導センター)に対して、活動助成金として40千円を交付した。
- ②宗像地区青年農業者会(事務局：北筑前普及指導センター)が実施した平成23年度宗像地区青年農業者ふれあい農業体験交流会に対して、助成金として100千円を交付した。(5/7開催・参加者25人)

3. 生産流通振興支援事業

(1) 直売所振興支援

- ①むなかた産農産物加工品等の知名度向上と消費拡大を図るため、「ほたるの里」において、宗像育ちシリーズ(米・醤油・味噌・豆腐・いちじくジャム)試食宣伝販売を実施した。(10/19)
- ②宗像地区の常設直販施設(5か所)を通したむなかた産農産物等の消費拡大を図るため、宗像地区直販連絡協議会(事務局：北筑前普及指導センター)の事業として、直売所スタンプラリー(10/8～11/27・応募1351通)、接遇等研修会(4/27・参加者20人)、安全・安心農林水産物関連制度説明会(8/9・参加者232人)等を開催した。

(2) 域内流通振興支援

- ①むなかた産大豆の消費拡大を図るため、「宗像産大豆巡り」として、地元産材料の宗像育ち商品のテンペ工場や大豆圃場の見学、味噌づくり体験などを実施した。(11/18・参加者20人)
- ②むなかた産農産物の消費拡大PRのため、赤間駅において、宗像育ちシリーズ(米・醤油・味噌・豆腐・いちじくジャム・テンペ商品等)のリーフレットやチラシ等を配布した。(10/25・500部)
- ③地元農産物の消費拡大PRのため、むなかた吉武食育の郷づくり協議会の事業として、第3回新米と秋野菜フェアを開催した。(11/3・参加者約3,500人)また、当該イベントの開催経費の一部として、助成金(199,983円)を交付した。

(3) 特産品開発

- ①むなかた産農産物を使用した新たな特産品を開発するため、宗像特産品でまちづくりの会(事務局：正助ふるさと村)の事業として、宗像産の牛肉、米粉、野菜などを使ったオリジナルの惣菜パン「むなかたバーガー・ポケット」の販売を開始した。(6/1)また、7月からはローストビーフを使用した夏バージョンの販売を開始した。むなかた産大豆及び果物等(ブルーベリー、赤しそ、みかん)を使用した「むなかた

季節の豆乳ジュース」の販売を開始した。(8/1)

むなかた産野菜(じゃがいも、かぼちゃ)を使用した「むなかた季節の野菜スープ」の販売を開始した。(11/10)

- ②むなかた産農産物を使用した新たな特産品を開発するため、宗像市、道の駅むなかた、食品加工業者、JAむなかたと共同で、むなかた産のジャガイモ、牛肉、ヒジキを使ったコロッケを開発した。(1/21「道の駅むなかた」で試食会を実施)

#### (4) 地域農業理解促進

- ①市民に対する農業理解の促進を図るため、田んぼアート事業を実施した。(7/2・田植祭・参加者86名 11/12・収穫祭・参加者71名)  
事業実施のための検討会議(計12回)を開催し、具体的な事業内容の検討、課題の整理、実行計画、実施体制等について協議・決定した。

### 4. 農地利用集積円滑化事業

#### (1) 岬地区(鐘崎・上八)における農地集積に向けた取り組み

- ①農地所有者3名からの委任により、利用権設定の相手として適当な耕作者を選定し、農地所有者を代理してその耕作者との貸付けに関する条件(設定期間・賃貸借料等)について協議・調整し、利用権設定を行った。  
また、地元公民館でその他の所有者を集めて事業の説明を行い、集積に向けた話し合いを開催した。(10/6・9名参加)その後、農地所有者から委任を受け、受け手となる耕作者との調整のため話し合い(12/6・12/19)や、また個別での対応を行い、利用権設定を行った。(農地所有者16名)
- ②宗像市、北筑前普及指導センター、JAむなかたと協力し、経営規模が拡大する耕作者(1名)との打ち合わせを行い、経営状況の確認や作付け計画等の把握、課題を共有し、経営指導を行なった。(6/14・10/28・3/27)  
また、対象農地の耕作状況について現地調査を実施し、所有者と耕作者の調整に努めた。

#### (2) 津屋崎地区における農地集積に向けた取り組み

- ①大規模農家2名の規模縮小に伴い、農地所有者を訪問、事業の説明を行い、合意解約と合わせて本財団への委任を受けた。(農地所有者22名)委任を受けた農地については、担い手農家4名へ集積するため、農地所有者を代理して貸付けに関する条件(設定期間・賃貸借料等)について調整・協議を行った。
- ②大規模農家8名と福津市、福津市農業委員会、北筑前普及指導センター、JAむなかた等の関係機関を集めて耕作地の現状や農地の集積に向けた話し合いを実施した。(5/9・参加者17名)

#### (3) 農地の貸借に関する相談窓口業務

- ①市に提出する利用権設定申出書の記入指導や取次業務を行った。
- ②農地所有者からの相談・委任を受けて、関係機関と連携して受け手となる耕作者を選

定し、貸付けに関する条件の調整・協議を行った。(相談受付件数23件)

(4) 23年度集積実績

市名	委任(所有者)件数	集積面積	耕作者件数
宗像市	26名	135,403㎡	6名
福津市	28名	108,912㎡	5名
計	54名	244,315㎡	11名

5. その他の事業

(1) 広報誌発行

農家向けへの情報媒体として「むなかたアグリ・レター」第2号を発行し、JAむなかた広報誌「べじたぶる」2月号とあわせて配布した。(4,700部)

(2) ホームページ開設

主に市民一般向けの情報媒体としてホームページを活用し、イベント案内等の情報を掲載した。(平成23年度HP更新回数34回)

(3) 第33回農業功労賞表彰

JAむなかた農業まつりにおいて、第33回農業功労者表彰を実施し、安部博文氏(宗像市)、花田修二氏(宗像市)、寺嶋秀樹氏(福津市)、(農)富地原アグリサポート(宗像市)をそれぞれ表彰した。(11/26)

(4) 事業紹介パンフレットの作成

本財団の事業内容や概要、体制図をわかりやすく外部に紹介するため事業案内用のパンフレットを作成し、視察や研修会等での説明資料として活用した。

Ⅲ. 業務管理の概要

1. 理事会 開催3回

(1) 平成23年5月18日開催

場所: JAむなかた本店201会議室

第1号議案

平成22年度事業報告・決算の承認について

原案のとおり承認可決。

第2号議案

平成23年度事業計画(案)・予算(案)の承認について

原案のとおり承認可決。

### 第3号議案

新役員の承認について

原案のとおり承認可決。

(2) 平成23年6月24日（書面による決議）

### 第4号議案

評議員及び役員の選任について

（評議員）伊規須国光 J Aむなかた

（理事）亀石敏嗣 J Aむなかた

船津重敏 J Aむなかた

原案のとおり承認可決。

(3) 平成23年11月22日開催

場所：J Aむなかた本店201会議室

### 第1号議案

業務執行理事の選定について

原案のとおり承認可決。

## 2. 評議員会 開催2回

(1) 平成23年5月27日開催

場所：J Aむなかた本店101会議室

### 第1号議案

平成22年度事業報告・決算の承認について

原案のとおり承認可決。

### 第2号議案

平成23年度事業計画（案）・予算（案）の承認について

原案のとおり承認可決。

### 第3号議案

新役員の承認について

原案のとおり承認可決。

(2) 平成23年6月24日（書面による決議）

### 第4号議案

評議員及び役員の選任について

（評議員）伊規須国光 J Aむなかた

（理事）亀石敏嗣 J Aむなかた

船津重敏 J Aむなかた

## 3. 登記

平成23年5月26日 監事変更登記

辞任（監事）小田達也



平成23年5月27日 理事・監事変更登記

就任 (理事) 小田達也・神谷正和 (監事) 荻原益美

平成23年6月24日 評議員・理事変更登記

辞任 (評議員) 寺島俊基 (理事) 伊規須国光・田中保政

就任 (評議員) 伊規須国光 (理事) 亀石敏嗣・船津重敏

4. 在勤者数 (平成24年3月31日現在)

事務局長 (業務執行理事)	1名
事務長	1名
事務局員 (宗像市から派遣)	1名
事務局員 (福津市から派遣)	1名
事務局員 (JAむなかたから出向)	1名
事務局員 (嘱託職員)	1名
事務局員 (臨時職員)	2名
計	8名